

想定するデジタルスキルマップ・レベル定義

○：理解し、指導のもと実践できる。または、一部限定的に実践できる
☆：指導できる。または、効果的に実践できる
◎：指示できる。または、実践できる
◆：効果や必要性を判断できる

スキル分野	スキル	スキル内容	一般職員	監督職	管理職	DX推進リーダー
マインド	マネジメント・リーダーシップ	適切な管理手法により推進するとともに、状況変化に対応しながら完遂できる。目標の実現や課題解決の方向性を明確にし、実現に向けたプロセスをリードできる。		◎	☆	◎
	B P R	業務プロセスを変革する手法を理解し、実際の業務を再構築できる。	○	◎	◆	☆
	DXマインド	DXの背景・必要性・考え方等を理解し、推進すべき施策・事務の洗い出し、具体化に向けた検討・実施ができる。	○	◎	◆	☆
デザイン	サービスデザイン	デザイン思考を理解し、利用者中心の行政サービスを構築できる。		○	◆	◎
	U I ・ U Xデザイン	U I ・ U Xの重要性を理解し、改善点を発見できる。	○	◎	◆	◎
I T	基礎	基礎的項目を理解し、その理由を説明できる。	○	◎	◎	☆
	デジタルツール活用	現在利用可能なデジタルツールの操作方法や効果を把握し、施策や事務に活用できる。	○	◎	◎	☆
	最新動向把握	最新の動向を把握し、業務への活用を検討・実施できる。	○	◎	◆	◎
データ活用	データ基礎	データの必要性やデータ分析の基礎を理解し、データを適切に収集・整理できる。	○	◎	◎	☆
	データ分析	データ分析手法を理解し、施策の検討・実施・効果検証に必要なデータ分析ができる。		○	◆	◎
情報セキュリティ	情報セキュリティ	情報セキュリティの重要性を理解し、規定に従った取扱い、情報セキュリティインシデント発生時対応ができる。	○	◎	◆	◎

デジタルスキルマップに応じた研修の実施

スキル分野	スキル	一般職員	監督職	管理職	D X推進 リーダー
マインド	マネジメント・ リーダーシップ	—	職員課 研修	職員課 研修	D X推進リーダー研修 (年間50時間程度) 【研修内容】 ・行政D X、業務における課題の整理 ・解決方法、B P Rなど実践的ノウハ ウに関する講義 ・A Iの活用に関する講義 ・ノーコード・ローコードツールの講 義、活用演習 ・サービスデザイン、データ分析・利 活用に関する講義 ・実務課題に即したプロジェクト演習 (庁内の業務改善課題など)
	B P R	D X基礎研修 (新規採用・昇任時)	D X応用研修 (昇任時)	管理職D X研修 (年1回)	
	D Xマインド				
デザイン	サービスデザイン	—			
	U I ・U Xデザイン	D X基礎研修 (新規採用・昇任時)			
I T	基礎	J－L I S e－ラーニング			
	デジタルツール活用	各種マニュアル＋効果的な利活用事例集による自己研修			
	最新動向把握	D X通信、i J A M Pによる自己研修			
データ活用	データ基礎	J－L I S e－ラーニング			D X推進リーダー研修
	データ分析	—	データ利活用研修	—	
情報セキュリティ	情報セキュリティ	J－L I S e－ラーニング、情報セキュリティ実施手順による自己点検＋情報セキュリティ監査			